



壮大な遺跡

青森市立佃中学校 1年 佐々木 優那 さん



伝えたい縄文の魅力

三内丸山遺跡の壮大さを一人でも多くの人に知ってもらいたいという想いを表しました。

特別史跡 三内丸山遺跡（青森市）

縄文時代前期～中期（約5,900～4,200年前）

八甲田山系からのびる緩やかな丘陵の先端部、沖館川左岸にある、日本を代表する大規模な集落です。その広さは24haに及び、竪穴建物跡や列状に並んだ土坑墓、貯蔵穴、道路などが計画的に配置されています。

たくさんの土器や石器などが出土しており、2,000点を超える土器の出土数は日本最多了。木製品、骨角器、漆器、さらには、ヒスイや黒曜石、アスファルトなどの交易品も多数見つかっています。

縄文人は陸奥湾で魚をとり、森で木の実を集めて暮らしていました。また、クリ林を管理し、建物の材料や食料などにしていただこともわかりました。

展示施設 三内丸山遺跡縄文時遊館 TEL：017-781-6078
http://sannaimaruyama.pref.aomori.jp/



遺跡全景



大型竪穴建物跡



大型板状土偶

3月 March 2019（平成31年）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

小牧野遺跡
（青森県青森市）
1995（平7）年
史跡指定

大平山元遺跡
（青森県外ヶ浜町）
2018（平30）年
史跡指定

4月 April 2019（平成31年）

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

連休の日

